

熊本県議会議員

坂田孝志

平成29年1月1日発行

新春号

第18号

県政報告

友〇〇志

坂田孝志事務所

〒869-4701 八代市千丁町太羊田1300-3
TEL0965-46-2200 FAX0965-46-1707



12年ぶりに

県議会登壇!!

平成28年2月定例県議会

平成28年2月定例県議会（一般質問）抜粋

1. 球磨川流域における治水の安全度について

【質問】

全国の主要河川の整備基本方針では、東京、関東の多摩川・利根川流域は200年に1度の災害に耐え得る治水対策であり、九州内の河川も100～150年である。球磨川も川辺川ダムをつくれば、人吉市80年・八代市100年になるとされており、県民の幸福量の最大化で最も優先すべきは県民の安全・安心だと考えるが、知事の考えを尋ねる。

【蒲島知事答弁】

全国の直轄河川に比べ、球磨川流域が低い水準にとどまることは十分認識しているが、現在の状況は流域住民の安全・安心の向上に向け、国・



答弁する蒲島知事

県・流域市町村が共通認識のもと確実に歩を進めている。今後もハード・ソフト両面からの取組みを着実に実施し、流域の安全を向上させる。

2. ①アジアに拓く八代港の振興について

【質問】

八代港は県内最大の国際貿易港として整備されてきているが、知事が公言されている大型クルーズ船の八代港寄港を年50～60回実現するには、C・I・Q・税関・入国管理・検疫の設備及びクルーズ船専用の岸壁・観光ターミナルが必要になると考えるが、今後の取組みを尋ねる。



世界最大級のクアンタム・オブ・ザ・シーズ

【蒲島知事答弁】

大型クルーズ船については、今後隣接する水深10m岸壁でも受け入れ出来るよう、国は係船柱などの必要な整備に取組むが、県としても安全な入出港のためのルールを整備し、年間60回の受入を実現したい。

②県南フードバレー構想の推進について

【質問】

くまもと県南フードバレー構想の柱である八代港からの農産物輸出のためには、コンテナ直行航路誘致や、農産物の鮮度保持技術の開発などのソフト整備はもとより、輸出に必要な冷凍冷蔵機能付倉庫などのハード整備にどう取組むのか尋ねる。

【小野副知事答弁】

八代港をフードバレー構想の重要な柱と位置づけ、船便での農産物輸出の実証試験等に取組んでいる。南九州3県での連携も視野に入れ、安定した輸出货量確保・物流施設の整備・検疫体制や航路や便数などの課題についても、関係機関と連携し実現に向け取組んでまいらる。

3. 農業農村整備事業の推進について

【質問】

農業農村整備事業関係予算は本県においても、平成27年度必要額150億円に対し80億円の予算措置だった。農業利水施設の3分の1は耐用年数が超過し老朽化が著しく、八代地区においても排水不良の整備が進んでいない。この重要な政策課題の解決・推進に向け、取組みと対応を尋ねる。

【農林水産部長答弁】

今回、国の補正予算では約1000億円が措置され、当初予算でも約6.5%の伸びとなる予算案だった。こうした動きに即応するとともに、本県の農業農村の維持発展に向け、生産基盤の強化を図り稼げる農業の加速化につなげられるよう、必要な予算はしっかりと確保するため、引き続きチーム熊本としてあらゆる機会を捉えて国に働きかけてまいる。

4. ①八代妙見祭のユネスコ無形文化遺産登録に向けた県の取組みについて

②常設展示場の支援について

【蒲島知事答弁】

ユネスコ無形文化遺産登録に向けた保存振興会の取組みを、講演会開催や宿泊プラン開発、案内人育成等、地域づくり夢チャレンジ事業等により積極的に支援してきた。常設展示場については、展示のあり方や八代妙見祭の魅力づくりの地元での整理を踏まえ、支援策を検討する。全国山・鉾・屋台保存連合会総会では、私みずから八代妙見祭を積極的にPRしてまいる。



妙見祭 笠鉾勢揃い

2016年12月3日に八代妙見祭がユネスコ無形文化遺産に登録!!



熱心に聞き入る傍聴席の方々

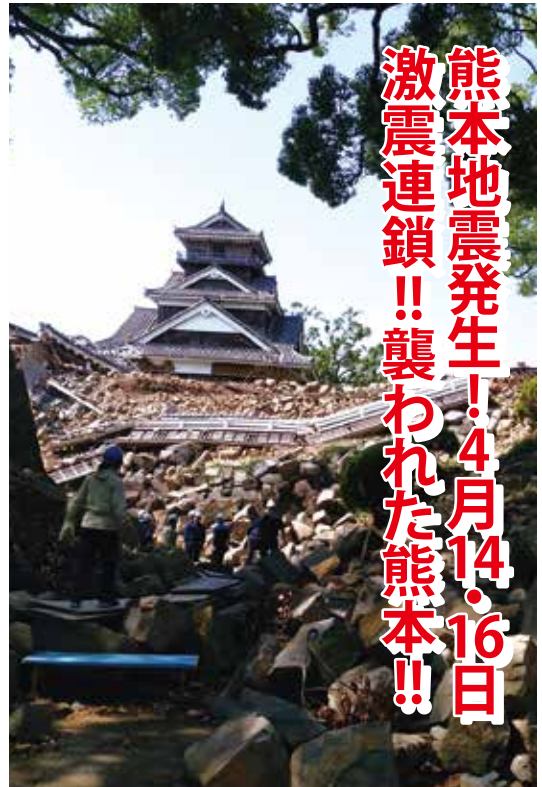


大鞆川堤防崩壊する(4月16日)



鏡川沿い家屋倒壊(4月16日)

四月十四、十六日震度7の地震が二回も熊本を襲いました。県内全域に未曾有の被害が発生しました。
県として五千五百億円余の補正予算を組み、被災された方々の気持ちに寄り添いながら、創造的復興に向けて全力を挙げて取り組んでおります。



熊本地震発生！4月14・16日
激震連鎖!! 襲われた熊本!!

甚大な被害を受けた熊本城(6月10日)



益城町、西原村へ救援物資を運搬する(4月25日)



道路が激しく損傷した阿蘇市(4月26日)



本震で横江大橋滑落全面通行止へ(4月29日)



阿蘇視察し、救援物資を運搬する(4月26日)



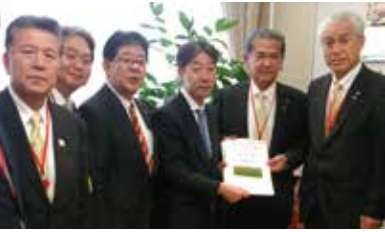
有八特別委員会長洲町のアサリ漁場干潮時現地視察(8月5日)



大切畑ダム堰堤の亀裂現場(8月3日)

議会では、県監査委員、有明海八代海再生対策特別委員長、建設常任委員として、県の監査、議案の審議、災害関連予算の議決等、あるいは関係省庁への要望など、この一年精力的に取り組みました。

各種委員会活動



イ業関係予算を農林省生産局長へ要望(11月17日)



建設委員会による阿蘇白川の崩落現場視察(11月25日)



有八特委に於ける国会議員、関係省庁への要望(11月9日)



川崎市に於ける地球温暖化対策をお尋ねする(11月9日)



二階幹事長(全土連会長)へ土地改良予算を直訴(8月9日)

後援会活動 一年のあゆみ



知事を囲んでの新春の集い(1月22日)

昨年は熊本地震始め多くの災害に見舞われましたが、一日も早い復旧と元氣と活力を取り戻すべく、様々な行事が行われました。皆様方の善意のお気持ちをたくさん頂きました。心から感謝申し上げます。



第1回ゲートボール大会皆様とプレーを楽しむ(4月6日)



熊本復興のシンボル熊本城にて
なでしこ会熊本地震復興バスツアー(10月31日)



阿蘇神社にて参拝し復興を願う
なでしこ会熊本地震復興バスツアー(10月31日)



グラウンドゴルフ大会で500名を超えるたくさんの方々に参加いただきました(11月29日)



氷川まつり桜ヶ丘グラウンドで祝辞を述べる(3月27日)



熊本みんなの川と海づくりデー清掃活動(8月21日)



子供達と一緒にイ草音頭(9月17日)



五家荘の日開会式で挨拶(10月2日)



千丁イ草の里まつりい製品品評会表彰式にて(10月16日)



すばらしいしょうがを前に(10月23日)



坂本ふるさとまつりでもち投げ(11月13日)



松中信彦三冠旗の始球式でナイスピッチ(11月20日)



ユネスコ登録妙見祭での八高神馬奉納(11月23日)

地元の様々な行事に参加

現在の主な役職

- ・熊本県監査委員
- ・有明海・八代海再生及び地球温暖化対策特別委員長
- ・建設常任委員会委員
- ・自由民主党県連組織委員長
- ・イ業振興議員団顧問
- ・私学振興議員連盟代表幹事
- ・観光・物産振興議員連盟副会長
- ・農村基盤整備議員懇話会幹事長
- ・果樹農業振興議員連盟幹事長代理
- ・水産振興議員連盟幹事
- ・八代天草架橋建設促進議員連盟副会長
- ・お茶問題研究会幹事長
- ・海上保安議員連盟幹事
- ・防衛議員連盟委員
- ・保育園議員連盟委員
- ・郵政懇話会委員
- ・武道・スポーツ議員連盟委員
- ・全国大規模農業水利事業協議会副会長
- ・九州土地改良区連絡協議会会長
- ・熊本県土地改良事業団体連合会副会長
- ・八代平野北部土地改良区理事長
- ・氷川下流土地改良区連合副理事長
- ・八代市軟式野球連盟会長